

こんなところに防災製品

(公財)日本防災協会 広報室



キッセイ文化ホール

長野県松本市にある、キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）が2019年9月17日から2020年7月31日までの約10か月間にわたりホール等の利用を休止し行われた大規模改修工事が終了し、安心してホールを使用していただけのように防災設備をはじめ防災



左：牧田氏 中：金井館長 右：栄総務部長（防災協会）

品を採用されたとの情報をいただき、今年9月中旬キッセイ文化ホールを訪問し、館長の金井貞徳様、技術主幹の牧田英明様にお話しをお伺いしました。

今回の改修工事は大規模地震発生時における管内の吊り天井脱落防止対策等、また老朽化による外装や内部空洞化の耐震補強が主な目的です。



脱落防止処置をした天井裏

会館内には、大ホール2,000席と中ホール746席、国際会議場などがあります。

客席も3次元設計による座り心地の改善と歩きやすいように前列との間隔を広く取り、2階通路席の背板部分には「手掛け」が取り付けられ階段歩行時の安全性も向上されています。



大ホール客席



2階客席には手掛け

ホワイエ改修では新たにエレベーターが設置され、利用者の利便性も向上しました。

この度、新たに採用された防災品は、正面玄関エントランス、ロビー、ホワイエなどのロビーソファ各所合わせて120脚です。お話をお伺いした牧田様からは、工事請け負い業者から防災の張替側地などを提案され、火災警報器や消火装置などの設備を最新型にするだけでなく、万が一の時の為に防災品を採用するなど細部にわたり利用者の皆様の安全を最優先されたということでした。



大ホール前に設置されているソファ



正面玄関におかれているソファ



防災品の証明であるラベル添付

ロビーチェアだけでなく消防法で規制されているホールのじゅうたんなども防災品です。



じゅうたんにも防災ラベル

大規模改修が終わり、より安全で綺麗に生まれ変わったキッセイ文化ホールですが今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予定されていたイベントなどの中止が相次ぎましたが、10月下旬にはリニューアルオープン記念ピアノコンサートが予定されています。開催にあたっては、館内清掃消毒の徹底、検温装置の設置、消毒液の配置など感染対策も万全にしてお客様をお迎えするそうです。金井館長も、一日も早く安全な環境で文化活動や公演を実施できる日が来ることを願っていますと話されていました。

皆様も国宝・松本城とともに新しくなったキッセイ文化ホールでの公演に足を運んでみてはいかがでしょうか。

最後になりましたが取材にあたりご協力いただきました金井館長、牧田主幹をはじめキッセイ文化ホールの皆様には大変お世話になりました。有難うございました。

